

単位施策評価表 補表

施策	6402 新産業創出の推進		
区分	妥当性	妥当	新産業創出の推進のために、中小企業者への新製品開発等に対する支援をするものであり妥当である。
	コスト削減の余地	有	経常経費の削減に努めていく必要がある。
	受益者負担	適正	事業者の主体的かつ独自性の高い取組みを支援するものであり、適正である。
	上位貢献度	有効	上位施策の「雇用の創出」の目標を達成するための市内中小企業者への支援は重要であり、貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	
	成果向上の余地	有	創業やビジネスマッチングの支援を行うなど成果向上の余地がある。
内部評価	貢献度	本市の中小企業・小規模企業は、地域経済を支え雇用を創出するなど重要であり、本単位施策の実施は大きな役割を担っており、貢献度は高い。	
	達成状況	本市の新製品等開発支援事業の支援を受けた事業者が、その支援を受け開発した新商品により、栃木県のとちぎデザイン大賞の最優秀賞を受賞したほか、産業財産権取得の補助を受けた事業者が、財産権取得により業績を向上させるなど、本事業の達成度は高い。	
	課題	農・商・工等連携による地域ビジネスが展開できるようなビジネスマッチングの支援が必要である。また、新製品や新技術について、補助後もフォローアップが必要である。	
	取組方針	関係各課と連携しビジネスマッチングに取り組むほか、コロナ禍の状況にあっても積極的に新たな事業展開を目指す事業者を支援する。また、広報紙やコミュニティFM、SNSなどを活用し、今まで補助を受けた事業者の新製品の成果等を広く発信していく。	